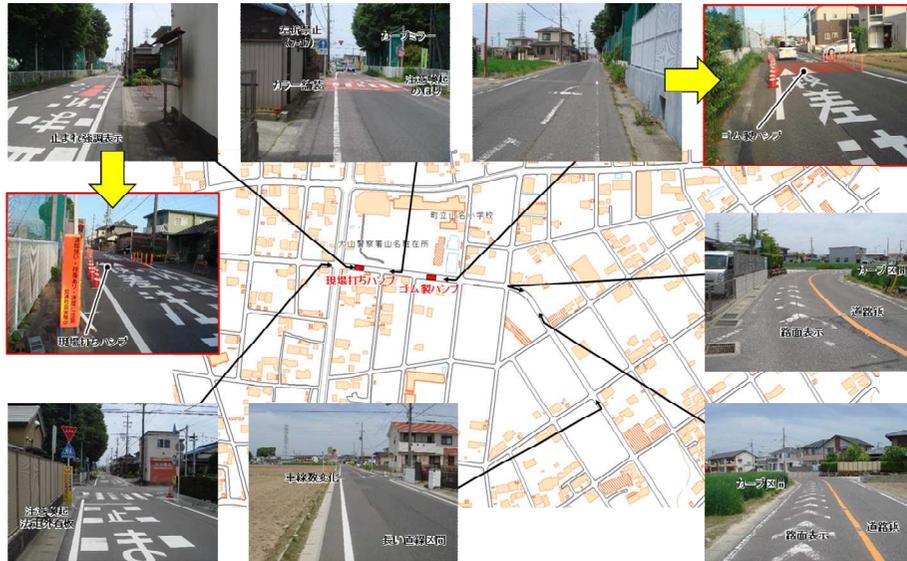
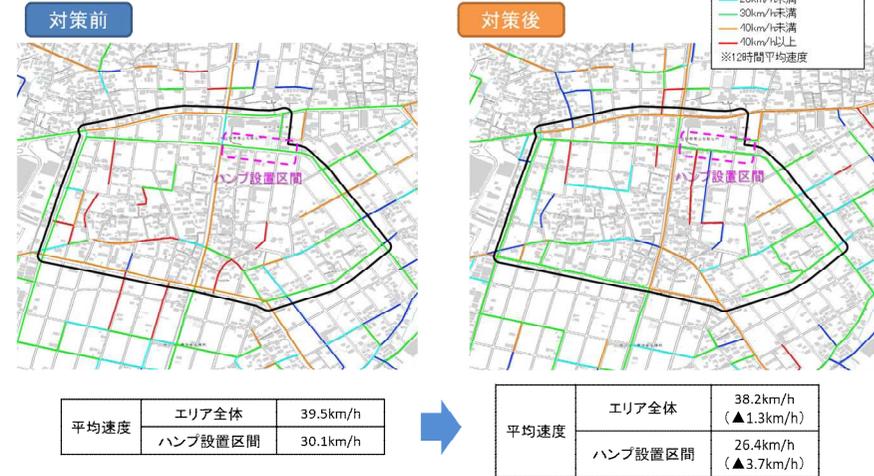


扶桑町 山名地区



(1) 平均速度

⇒ 対策エリア全体を走行する車両の平均速度は約1km/h低下。
 ⇒ ハンプ設置区間では、約4km/h低下。



▼データサンプル数(地点速度数)

	対策前	対策後
エリア全体	12,061	12,765
ハンプ設置区間	172	176

※データ集計期間

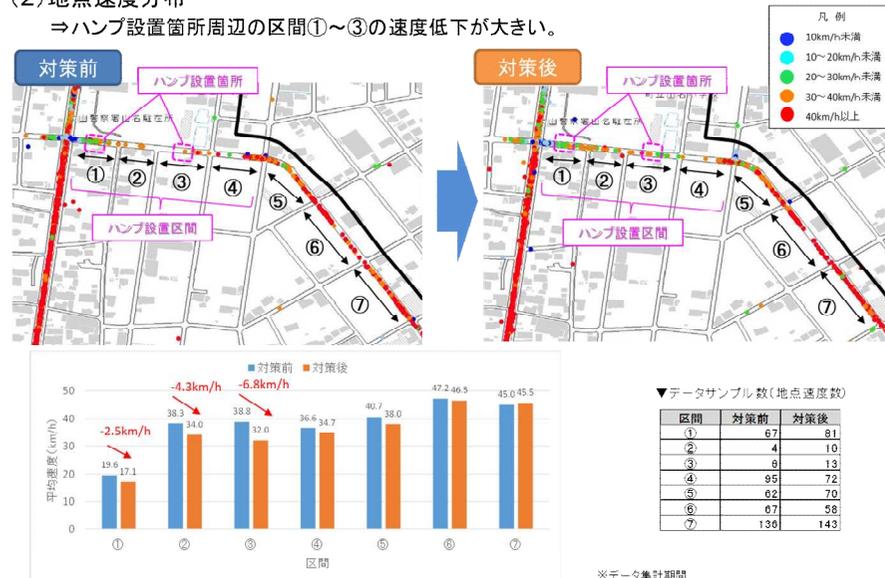
【対策前】2017年8月5日～2017年12月12日(約5ヶ月間)
 【対策後】2018年8月5日～2018年9月30日(約2ヶ月間)

※集計期間について

対策後(約2ヶ月間)にエリア内を通過する車両のトリップ数を集計し、対策前と同トリップ数となるよう対策前の集計期間を設定した。

(2) 地点速度分布

⇒ ハンプ設置箇所周辺の区間①～③の速度低下が大きい。



※ハンプ設置区間(①～④)の平均 【対策前】30.1km/h⇒【対策後】26.4km/h -3.7km/h

※データ集計期間

【対策前】2017年8月5日～2017年12月12日(約5ヶ月間)
 【対策後】2018年8月5日～2018年9月30日(約2ヶ月間)

(3) 利用経路

⇒ 東西方向とも、通過交通の割合は約半分程度であり、対策前後で大きな変化は見られない。

▼着目区間の通過交通割合



▼データサンプル数(車両ID数)

	対策前	対策後
東行き	281	247
西行き	168	211

※データ集計期間

【対策前】2017年8月5日～2017年12月12日(約5ヶ月間)
 【対策後】2018年8月5日～2018年9月30日(約2ヶ月間)